

## 第2回さいきオーガニック推進大会実施要領

### 1 目的

近年、安全・安心な有機農産物への関心が高まる中、有機農業は自然循環機能を大きく増進させ、環境への負荷を大きく低減するものである。

今後の有機農業の取組を一層推進するためには、消費者の理解醸成も重要であることから、有機農業実践者の事例を学び、生産者、消費者が意見交換することで有機農業の取組に関する共通理解を促進することを目的とする。

### 2 日時

令和2年12月12日(土曜日) 受付：13：00 開会：14：00

### 3 場所

さいき城山桜ホール 大ホール

### 4 参加者

生産者、消費者、飲食店関係者、一般市民、関係機関等 400名程度

### 5 テーマ

「有機農業の良さをみんなでシェアしよう！そして、始めよう！」

### 6 スケジュール

- 14：00～ 開会行事
- ・主催者挨拶 田中市長
  - ・来賓祝辞 高橋 強 氏 (大分県南部振興局長)
  - ・オーガニック憲章普及用動画上映
- 14：10～14：30 有機農業実践者の基調講演
- 講師：オーガニックパパ(株)
- 代表理事 八尋 健次 氏 (20分)
- 14：30～16：00 パネルディスカッション (90分)
- ①パネラー
- ・田中 利明 (佐伯市長)
  - ・八尋 健次 氏 (オーガニックパパ代表理事)
  - ・渡辺 英征 氏 (有機JAS認証取得者)
  - ・後藤 亜紀子 氏  
(一般社団法人おおいた Organic Market 代表理事)
  - ・村上 明日美 氏 (あすみ農園)
- ②モデレーター
- ・柴田 真佑 氏 (志縁や)
- 16：00～ 閉会行事

## 7 関連行事

### ◆アートプラザ：11：00～13：30

- ・佐伯豊南高校生城下堂コラボ商品の紹介・販売
- ・オーガニックマーケット in さいき（オーガニック野菜等の販売ほか）  
有機農業でとれた野菜や加工品などを市民に知ってもらうことや有機農業生産者と消費者の「出会いの場」として、毎週土曜日に大分市内で開催されているオーガニックマーケットの佐伯版を開催

### ◆キッチンコート

11：00～12：00 お米（新米）・野菜の食べ比べ

12：30～13：30 野菜セミナー&料理教室

## 8 申込及びお問い合わせ先

佐伯市役所 農政課 園芸振興係

〒876-8585 佐伯市中村南町1番1号

電話：0972-22-3239 FAX：0972-22-3477

## パネルディスカッション参加者紹介

### ■パネラー

#### ①八尋 健次(やひろ・けんじ)

福岡県筑紫野市在住。オーガニック農法の伝道師として、生産者になりたくて全国から訪ねてきた人たちに、生態系遵守の循環農法を教えている。有機野菜の小売・卸販売・食育事業を行う農業生産法人「オーガニックパパ株式会社」の代表取締役として、有機栽培の農園経営や耕作放棄地の活用、障がい者などを雇用促進するソーシャルビジネスを手掛けている。

#### ②渡辺 英征(わたなべ・ひでゆき)

有機JAS認証取得者。木立地区の1.1ヘクタールの畑で、年間、数十種類以上の有機野菜を栽培している。安全、安心は当たり前、硝酸態チツソの少ないおいしい野菜をお届けするように努力している。

#### ③後藤 亜紀子(ごとう・あきこ)

子どものアトピー性皮膚炎のため、食生活を見直したことをきっかけに、有機農産物の価値を多くの人に知ってもらおうとマーケットを企画。「オーガニックを大分の日常に」を目標に毎週土曜日、県内の有機・自然農法の生産者中心のマーケットを開催している。(オアシス並木通り商店街)

#### ④村上 明日美(むらかみ・あすみ)

山口県出身で、東京農業大学卒業後、東京都内の食品流通商社に就職。脱サラ後20代で就農。珍しい野菜を中心に年間20品目を一人で栽培している。「農業×観光」「農業×教育」の力で、大分県を盛り上げようと地域振興に取り組んでいる。

### ■モデレーター

#### 柴田 真佑(しばた・しんすけ)

佐伯市役所退職後、地元弥生で、大分県初となるオーガニックレストランでJAS認証を取得し、「志縁や」を経営。食を楽しみながら日頃の備えを学ぶ場を目指している。